

提案型協働事業報告書 (初動支援交付金)

<p>団 体 名</p>	<p>インターナショナルネットワーキング</p>
<p>1 該当する第6次武豊町総合計画の9つのまちづくりの目標</p>	<p>分野8：多様な主体が連携・協働するまち 取組分野8-2相互理解 (多文化共生)</p>
<p>2 事業の目的</p>	<p>交流会を開催し、武豊町に在住・就労する外国籍の人たちと地域の結びつきをつくり、偏見や決めつけを無くし、町民と外国籍の人たちがお互いに住みやすいまちづくりにする。</p>
<p>3 事業の内容等 (1) 事業内容と方法(2) 実施場所 (3) 対象者 (人数等具体的に) (4) 事業PRの方法 (5) その他</p>	<p>(1)外国籍の人たちと地域をつなぐ交流会 「あつまれ！ワールドタウンたけとよ」の開催 回数 年2回 (夏：メイン国 ベトナム 冬：メイン国 ブラジル) 内容 ・音楽や食事、ゲームやワークショップを通じて外国の文化や習慣を紹介する ・行政情報の発信、相談ブースを設置し、行政情報の入手、相談支援に繋げる (2)地域交流センター、中央公民館 (3)町内に在住・就労する外国籍の人。区、地域、園児・児童・生徒70名 (参加申込制) (4)行政：広報誌、HP、公式LINE・保育園や学校 団体：地域回覧板、外国人労働者を雇用する事業所</p>
<p>4 事業実施により得られた効果と感想</p>	<p>サロンを通じて、団体の周知及び、参加者の外国人への偏見と誤解の解消に繋がったと感じました。 今年度も他の国のサロン実施 (日本含む) を進め、団体周知と外国人への理解を深めて行きたい。 日本人と外国人との絆が「誰もが住みやすい町」に繋がると考えております。</p>
<p>5 今後の方針及び連携を考えられる部署</p>	<p>・外国人向けの居場所をつくり、外国籍住民が団体に気軽に相談できる体制を構築する。また、外国籍住民と地域との繋がりを強化し、外国籍住民と日本人、外国籍住民同士が相互に助け合う関係づくりを行う。 ・チラシに協賛枠を設けるなど、活動経費について検討を行う。 ・外国籍住民からの相談に特化した取組を、町委託事業として展開できるよう、相談環境を整備するなど事業内容をブラッシュアップする。 考えられる部署は、子育て支援課、健康課、学校教育課、環境課、福祉課、経営戦略課</p>
<p>6 その他</p>	

※ 記入欄が不足するときは、別紙を添付してください。